

市民協働

Citizen Cooperation

市民みんなが主役

Every Citizen Plays a Leading Role

さまざまな立場の人が、お互いを尊重し協力して、豊かで住みよい地域社会をつくる。そんな取り組みが始まっています。市民、自治会(区・町内会)、コミュニティ、NPO・ボランティア、事業者、行政などが相互に手を取りあい、地域課題の解決に向けて、協働のまちづくりを進めています。



自主防災活動

Voluntary Disaster Prevention Activities

毎年1回の総合防災訓練の他、地区ごとで防災訓練を行っており、高台への避難訓練、消火・救出訓練などに多くの区民が参加しています。また、災害支援隊、消防団OB、日赤奉仕団など地区のさまざまな団体に所属する人たちが集まり「自主防災会」を立ち上げ、救出から避難所運営まで役割分担し、災害に備える地区が増えています。



交通安全

Traffic Safety

交通安全推進協議会を中心に、安全協会・AAKK(安全運転管理協議会)・子どもを守る会などの各関係団体が指導訓練、飲酒防止、シートベルトの着用呼びかけなどを行い、交通安全を推進しています。



防災リーダーの育成

Training the Disaster Prevention Leaders

市では防災リーダー養成講座を実施し、避難所運営ゲームやボランティアコーディネーター演習を通じて、災害時に地域で活躍いただける人材育成に努めています。また「常滑市防災ボランティアリーダー会」は、家具固定や便利グッズの紹介、避難所運営ゲームの紹介など地域における防災意識の向上に努めています。



防犯についての取り組み

Crime Prevention Activities

「常滑市安全で住みよいまちづくり条例」をもとに、防犯協会などが中心となって、犯罪や事故のない明るい地域づくりのため、各地区でパトロールやあいさつ運動などを行っています。市では、パトロールのポイントや簡単な護身術を学ぶ講座を実施するなど、防犯ボランティアの養成に努めています。



自治会(区・町内会)

Neighborhood Association Community

市民がまちに親近感を持つことや人と人との交流を深めることで、住みよいまちづくりが進みます。市では、町内会の活動が盛んで、各町内会が区の取りまとめ役である区長さんを中心として「明るく住みやすい、安心安全な豊かな町づくり」を目指して熱心に活動しています。



スクールガード活動風景

ボランティア

Volunteers

市内にはたくさんのボランティアグループがあり、多くの人が活動に参加しています。皆さんの善意が大きな地域の力となっています。ボランティアグループ同士が連携して活動しようと「ボランティア交流会」も行われています。



アダプトプログラム (常滑市公共施設 養子縁組制度)

Adopt a Part of Your City Program

市内の道路・公園などの公共施設を養子にみため、市民の皆さんが里親となって愛情をもって世話をしていくという制度です。自分の住むまちをきれいにしたい、気持ちのいいまちにしたい、そんな一人ひとりの想いがより良いまちづくりの第一歩になります。



町内会に加入しましょう

Let's Join the Neighborhood Association

町内会は、一定の地域に住む人々が、日ごろから交流を深め、快適で住みやすいまちづくりを目指して自主的に活動している住民組織です。

市内には28区、560を超える町内会があり、大多数の世帯が加入しています。

主な活動内容 The Main Activities

■ 地域の安全のための活動

- 防犯灯の設置・維持管理などの犯罪防止活動
- 交通安全の推進活動

■ 災害に強いまちづくり

- 自主防災組織結成や防災訓練の実施など防火・防災活動

■ 身近な情報をいち早く提供

- 市広報紙の配布
- 市や町内会の情報の回覧

■ きれいで快適なまちづくり

- まちや公園などの清掃
- ごみ集積所の管理
- 分別収集への協力

■ 楽しい行事やイベントの開催

- 祭りなど伝統行事の保存・育成
- 祭り、盆踊りなどの開催

■ 社会福祉活動への協力

- 各種募金の取りまとめ

災害への備え Disaster Preparedness

「いざ」という時には、お隣さんや近所の人達が一番頼りになるものです。発生が懸念されている東海・東南海地震のような大規模災害の場合には、市や防災関係組織だけでは十分に対応できないと言われています。

人々の救出や避難を行い災害被害を軽減するためには、隣近所などの地域の人々による助け合いが非常に大切です。

安全・安心

Safety and Security

消防

Fire fighting

消防本部は、庁舎を平成24年4月に飛香台へ新築移転し運用を開始しました。

火災などの災害に素早く対応するため、水槽付消防ポンプ自動車をはじめ、各種車両や資機材を配備し体制を整えています。

また、救急の日や救急医療週間などの機会を利用し、心肺蘇生法の実技指導などを中心に、応急手当のノウハウなどを広めています。



出初式

New Year Firefighter's Event



消防団(操法大会)

Firefighter's Group



水難救助訓練

Lifesaving Training



少年消防クラブ(BFC)空港視察

Boy's Fire Club Airport visit

愛知県消防学校1日入校体験や中部空港視察など、将来の地域防災を担う人材の育成を目的に少年消防クラブ活動を実施しています。



応急手当講習

First Aid Training

応急手当講習会や防災訓練などで基本的な応急措置やAEDを使った心肺蘇生法の実技講習を行っています。救急車が到着するまでにできることを学びます。



住警器マン

Smoke Detector Campaign

各家庭への設置が義務付けられている住宅用火災警報器。市では、住警器マンが、設置を呼びかけています。

「コミュニケーション日本一の病院」を目指して Aim to Become the Hospital with the Best "Communication" in Japan

常滑市民病院は、平成27年5月の開院を目指し、飛香台で新築移転工事を行っています。

「回復期リハビリテーション病床」や入国してきた人から未知の感染症が発見された場合などを想定した「特定感染症病床」を整備。また、災害発生後も継続して医療の提供ができるよう、免震装置や井戸の完備など災害対応にも優れる施設となります。

また、保健センター合築、健診センター併設により、治療ばかりでなく予防という市民の皆さんの健康増進にもお応えできる施設となる予定です。

新病院のアイデアは、設計段階から、市民の皆さんに参加いただき、患者目線・市民目線で考えていただいたものが反映されています。



(完成予想図)



現市民病院
Current Hospital



新市民病院鳥瞰図
New City Hospital Bird's-Eye View



エントランスホールイメージ
Entrance Hall



4床室イメージ
Hospital Room with Four Beds



常滑市民病院祭

Tokoname City Hospital Festival

地域の皆さんに日ごろの感謝の気持ちを込めて、開催しています。
模擬店やバザーのほか、救急車や手術室の見学など楽しいイベントが盛りだくさんです。

コラム de とこなめ 9 Tokoname's Column

健康ひろめ隊、参上!

Free Annual Health Check

市民の皆さんが集まる場所に登場し、無料で健康チェックや健康相談を行う部隊です。市民病院の医療スタッフで構成されています。病気は治すことはもちろん、予防も大切。皆さんに健康の一次予防の大切さをお伝えします!



市内にある9つの小学校と4つの中学校では、子どもたちの可能性や能力を伸ばし、常滑に生きることを誇りに思う人を育成するため、地域の特色を生かした創意と工夫ある学校づくりを推進しています。また、市内にある県立常滑高等学校では、セラミックアーツなどの専門学科もあり、個性ある教育指導を行っています。

小学校



常滑焼の急須作家などから、急須を使ったおいしいお茶の飲み方を教わります。2種類のお茶の葉を使い、お茶の味や香りの違いも学びます。



毎月19日が「食育の日」であることにちなんで、食べ物や生産者への感謝の心を育むため、常滑市の地場産物を取り入れた給食を食べています。「とこめちゃんと郷土を味わおう」として、郷土料理を取り入れています。



中部空港海上保安航空基地や市消防本部により行われる「着衣泳講習会」。動きにくさやペットボトルを使って浮く方法を体験します。



「福祉実践教室」では、実際に車いすに乗ってみることで、「福祉」について考えます。車いすで段差をあがったり、降りたりすると予想以上に怖いとの感想が。人の立場になってみることで、思いやりの心を育みます。

中学校



合唱コンクール
Choral competition

キャンプ
Camp



修学旅行
School trip

愛知県立常滑高等学校 Aichi Prefectural Tokoname High School



卒業制作展

伝統的なセラミックスから、コンピューターを活用した工業の新技術まで幅広い知識と技能を習得し、企業から必要とされる能力や創造性豊かな職業人の育成を目指します。

TSIE(常滑市内児童生徒国際交流推進協議会)

Tokoname City Student's International Exchange Conference Association

市内小中学校の子どもたちと、海外の子どもたちの国際交流を推進しようと、児童の保護者を中心に平成7年に組織されました。子どもの海外派遣事業、海外の子どもの受け入れ事業を中心に活動しています。これまでに児童・生徒・教師を合わせて950人以上の派遣・受入を行っています。



海外派遣団 結団式



アメリカ派遣団が市長表敬訪問



海外派遣団 帰国報告会

常滑の国際交流は市民・地域の活動を中心に広がってきました。特に、TSIEでは、これまでたくさん子どもたちが交流を続けています。

市では、空港のあるまちとして、多くの外国の人を訪れてもらおうと案内標識や観光パンフレットの多言語化を進めています。



市内の案内標識



観光パンフレット

文化・芸能・芸術

Culture, Entertainment and the Arts

わたしたちの心を潤してくれる、文化や芸能。市では、伝統文化や伝統芸能の継承を進めるとともに、市民の皆さんが主体となって行う文化活動をサポートし、市独自の歴史や魅力を、文化芸能を通して発信していきます。

また、市は陶芸をはじめとして文化芸術活動が活発であり、市美術展の開催や収蔵美術品の展示を行っています。



獅子舞
Lion Dance



囃子発表会
Hayashi (Theater or Festival Music) Recital

伝統を守る

Preserving the Tradition

各地区では、獅子舞やお囃子などの伝統文化の伝承が行われています。

また、市民文化会館や各公民館では、思い思いの文化を楽しむグループが多数活動しています。

矢田万歳

Yata Manzai

古くから矢田地区に伝承されてきた尾張万歳で、平成9年3月に市の「無形民俗文化財」に指定されました。音曲によって、唄いながら踊ったり剣舞や芝居なども演ずる多彩な芸能です。「矢田万歳保存会」が未来の子もたちに見せてあげたいという思いから、保存伝承活動を行っており、学校の授業にも取り入れられています。



公民館活動
Community Center Activities



文化協会活動
Cultural Association Activities



市美術展
City Art Exhibition

広告●



INAX ライブミュージアム

〒479-8586 愛知県常滑市奥栄町1-130
TEL.0569-34-8282 FAX.0569-34-8283
<http://www1.lixil.co.jp/ilm/>
開館時間 — 10:00am～5:00pm(入館は4:30pmまで)
休館日 — 第3水曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
入館料 — 一般:¥600、高・大学生:¥400、小・中学生:¥200

LIxilグループ

企画・デザイン・印刷

お任せください!!

PRINTING AND PLANNING 平和堂

〒479-0831 愛知県常滑市錦町2丁目120番地

TEL (0569) 35-2208 FAX (0569) 35-6377



スポーツ

Sports



歩こまいとこなめ



市民マラソン大会

明るく元気なまちをつくり、子どもたちの健全な成長につながるスポーツ。

市体育館をはじめとした各種スポーツ施設の整備や、子どもからお年寄りまで、皆さんが気軽にスポーツやレクリエーションを楽しむことができる環境づくりを進めています。



市体育館

City Gymnasium

常滑公園内に平成4年度竣工されました。市体育協会およびスポーツ少年団本部所在地でもあり、市の体育施設の拠点です。

施設には、メインアリーナ、サブアリーナ、トレーニング室、会議室があり、日ごろは大会、練習、教室などに多くの人が利用しています。



温水プール

Heated Pool

大曽公園内に健康増進や体育・スポーツ活動の普及を目的とした施設として、平成12年に竣工しました。

各種水泳教室も行っており、体に負担をかけることなく運動をすることができます。



レスリング

Wrestling

市体育館が、第49回国民体育大会(国体)のレスリング会場となった縁から、毎年「東海少年少女レスリング選手権大会」が市で開催されています。



グラウンドゴルフ

Ground Golf

各地区の公園では、老人クラブなどが中心となって、グラウンドゴルフなどのレクリエーションを楽しみながら、親睦を深めたり、地域社会との交流を行っています。

広告●



JA あいち知多 常滑事業部 事業所案内

本店
常滑北部支店
大野支店
さくら支店
のぞみ支店
駅前支店
かじま台支店

☎34-5800
☎42-1616
☎42-0967
☎43-7800
☎42-0309
☎34-6661
☎34-6833

さわやか支店
常滑南部支店
ふれあい支店
常滑北部営農センター
常滑南部営農センター
福祉施設とこなめ

☎35-2149
☎35-4026
☎37-0044
☎43-5533
☎35-3287
☎43-2333

※平成27年7月に駅前支店は本店に統合予定です。

名誉市民

Honorary citizen



Chozaburo Ina

故 伊奈 長三郎 氏

昭和47年6月12日名誉市民
明治23年3月20日生(旧常滑町出身)
名陶工伊奈長三郎氏の六代目にあたり、近代常滑窯業の発展と開発に尽力され市制施行、市勢の進展に偉大な貢献をされた。常滑町議員、常滑町長を歴任、初代常滑市長に就任。市立陶芸研究所建設に寄与された。
昭和55年10月10日逝去 享年90才



Kazuo Iwata

故 岩田 式夫 氏

昭和62年8月13日名誉市民
明治43年2月18日生(旧西浦町出身)
産業、経済界において偉大な功績をあげ、国内はもとより国際的にも広く活躍された。元株式会社東芝相談役
平成4年10月22日逝去 享年82才



Keizo Hisada

故 久田 慶三 氏

昭和54年6月13日名誉市民
明治30年1月20日生(旧西浦町出身)
西浦町議員、西浦町長、常滑市参事、常滑市助役等の公職を歴任し、昭和34年、常滑市長に就任以来5期20年にわたり市行政のトップとして偉大な功績を残された。昭和54年、交通安全最高栄誉の「緑十字金章」を受賞された。
昭和58年7月29日逝去 享年86才



Akio Morita

故 盛田 昭夫 氏

昭和62年8月13日名誉市民
大正10年1月26日生(旧小鈴谷村出身)
日本を代表する国際的な経済人として活躍し、数々の功績を残された。また、海外留学の振興に寄与し、人材育成にも尽力された。元ソニー株式会社名誉会長
平成11年10月3日逝去 享年78才
※平成20年4月、盛田氏の写真や映像、ゆかりの品を常設展示する場所が盛田「味の館」内に開設された。



Tetsuzo Tanikawa

故 谷川 徹三 氏

昭和62年8月13日名誉市民
明治28年5月26日生(旧常滑町出身)
京都帝国大学文学部哲学科卒業後、哲学者、文学者として活躍。大学教育の発展や日本文学の保存、研究に貢献された。市立図書館の「谷川文庫」や長三賞陶芸展の審査委員長などを通じて、常滑市の文化の発展に大きな足跡を残された。
平成元年9月27日逝去 享年94才



Gaishi Hiraiwa

故 平岩 外四 氏

昭和62年8月13日名誉市民
大正3年8月31日生(旧常滑町出身)
産業、経済界において偉大な功績をあげ、国内はもとより国際的にも広く活躍され、平成18年秋には桐花大綬章を受賞された。元東京電力株式会社顧問、元日本経済団体連合会名誉会長
平成19年5月22日逝去 享年92才

国・県指定の文化財

National and Prefectural Designated Cultural Assets

(H25. 4. 1現在)

名 称	所在地など	指定区分	指定年月
紙本墨画淡彩慧可断臂図	齐年寺(大野町)(京都国立博物館へ寄託)	国宝	H16.6
絹本着色仏涅槃図	中之坊寺(石瀬)(とこなめ陶の森資料館へ寄託)	国指定文化財(重要文化財)	H5.6
常滑の陶器の生産用具・製品及び登窯	教育委員会	国指定文化財(重要有形民俗文化財)	S50.9※(S57.4)
高久隆古作品群	正住院(保示)	県指定有形文化財	S30.6
木造阿弥如来立像	高讃寺(西阿野)	県指定有形文化財	S33.3
木造聖観音菩薩立像	高讃寺(西阿野)	県指定有形文化財	S33.3
木造仁王像	高讃寺(西阿野)	県指定有形文化財	S36.3
筆池古窯	久米字筆池	県指定史跡	S36.3
多賀神社の社叢	多賀神社(苅屋)	県指定天然記念物	S48.11
常滑市大野町のイブキ	平野宅(大野町)	県指定天然記念物	S53.8
知多の虫供養行事	矢田地区など7字	県指定無形民俗文化財	S58.9
尾張の虫送り行事	矢田地区	県指定無形民俗文化財	S59.2

※登窯はS57年4月追加指定

市議会

City Council



開かれた議会を目指して Aiming for an Open Parliament

市議会は、市民から選ばれた18人の議員で構成され、地域や市民の皆さんの声を反映できるよう、議会や各分野の委員会活動を行い、市の重要事項を審議し、決定しています。住んでよかったまち「常滑」のまちづくりを目指し、取り組んでいます。

また、市民の皆さんから負託された使命を十分発揮できるように、「開かれた議会」を目指し、議会改革の推進、市民のための議会に向けて活動しています。

市役所

City Hall



市民サービスの向上を目指して

Aiming to Improve the Civil Services

行政運営の中核を担う市役所。多様なニーズを把握しながら、毎週水曜日に証明発行の窓口業務を時間延長するなど、市民サービスの向上を目指しています。

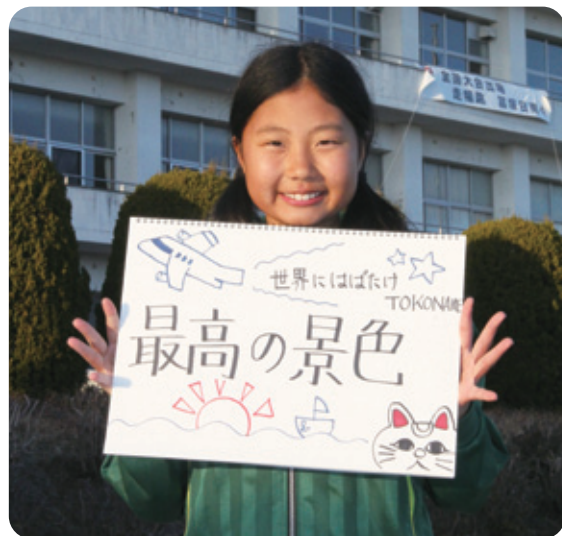
広報・広聴活動を通じて積極的に行政情報を提供し、市民の皆さんへの説明責任を果たした透明性の高い行政運営に努めます。また、限られた財源の中で効率的で質の高い行政サービスを実現するために、行政改革のさらなる推進を図るとともに「明るく元気なまちとこなめ」に向け、着実に歩みを進めていきます。

We Love Tokoname

皆さんに聞きました 「とこなめの好きなところ」はなんですか？

We Asked Everyone

What do you like about Tokoname?





市民の皆さんから見たとこなめ

Tokoname Seen by Our Citizens



①「煙突(わが町の歴史)」



②「常滑市中心部 鳥瞰」



③「りんくう夜景」



④「多賀神社初午大祭チョーチン隊」



⑤「セントレア光芒」



⑥「常石桜道」



⑦「浜昼顔の丘」



⑧「ふれ愛」



⑨「空港望む本宮神社」



⑩「常滑運河」



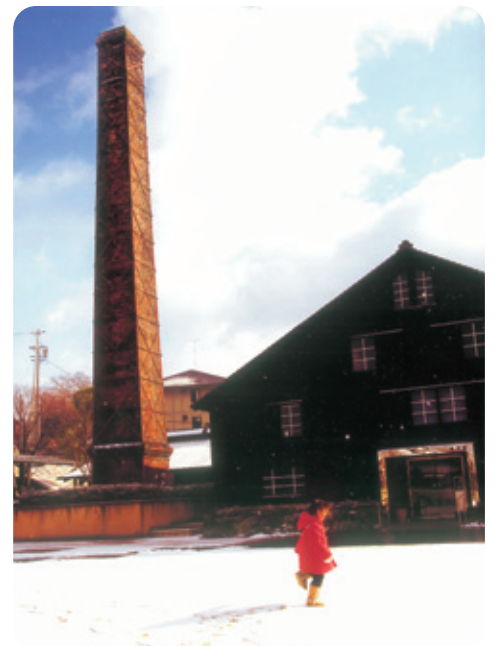
⑪「厳冬の作業船」



⑫「小鈴谷の風景」



⑬「陶都晩秋」



⑭「わーい雪」

常滑市のあゆみ

History of Tokoname

昭和



昭和39年 東京オリンピック常滑聖火隊



昭和30年代の市内の様子

- 29年(1954)**
 - 4月 1日 常滑町、鬼崎町、西浦町、大野町、三和村が合併、常滑市制施行(県下17番目)
 - 4月25日 初代市長に伊奈長三郎氏が就任
- 30年(1955)**
 - 3月27日 二代市長に滝田次郎氏が就任
- 32年(1957)**
 - 3月31日 小鈴谷町の一部(大谷、小鈴谷、広目、坂井地区)が常滑市に合併
- 34年(1959)**
 - 3月27日 三代市長に久田慶三氏が就任
 - 5月 1日 市民病院が開院
 - 9月26日 伊勢湾台風で大被害
- 36年(1961)**
 - 6月25日 愛知用水が通水
 - 10月10日 陶芸研究所竣工
- 39年(1964)**
 - 11月 2日 市制施行10周年記念式典
- 40年(1965)**
 - 5月26日 消防庁舎竣工
- 41年(1966)**
 - 10月15日 市民体育会館(市民アリーナ)竣工
- 42年(1967)**
 - 9月11日 第1回常滑焼大見本市を開催
- 43年(1968)**
 - 11月 1日 県立常滑窯業技術センター竣工
- 44年(1969)**
 - 4月16日 市庁舎竣工
- 45年(1970)**
 - 10月 1日 市立図書館竣工
- 48年(1973)**
 - 4月 2日 常滑警察署が開署、常滑商工会議所が発足
 - 5月 7日 農村基盤総合整備パイロット事業着工
- 49年(1974)**
 - 3月18日 やきもの散歩道を設定
 - 4月 5日 市制施行20周年記念式典
- 53年(1978)**
 - 4月 1日 市保健センター開設
- 54年(1979)**
 - 4月30日 四代市長に庭瀬健太郎氏が就任
- 55年(1980)**
 - 4月23日 市民俗資料館竣工
- 57年(1982)**
 - 4月 1日 南陵公民館開館
- 58年(1982)**
 - 4月 1日 青海公民館開館
 - 11月 1日 市民文化会館、中央公民館が開館
- 59年(1984)**
 - 4月 2日 市制施行30周年記念式典
- 62年(1987)**
 - 4月30日 五代市長に中村克己氏が就任
- 63年(1988)**
 - 4月 1日 鬼崎公民館開館



昭和32年 常滑競艇専用プール



昭和40年 特急電車が開通



昭和56年 民俗資料館開館(現 とこなめ陶の森資料館)

平成



平成元年
世界デザイン博覧会に「フューチャードリーム」出展



平成16年 とこなめイキイキ交流祭り

元年(1989)

- 3月22日 3県1市(愛知県・三重県・岐阜県・名古屋市)の首長懇談会で
新空港候補地を「伊勢湾東部の海上(常滑沖)」に合意
- 7月15日 世界デザイン博覧会に陶製巨大モニュメント「フューチャードリーム」出展

2年(1990)

- 2月28日 南陵新体育館(サザンアリーナ)竣工

3年(1991)

- 10月 1日 とこなめニューテレビ(現 知多半島ケーブルネットワーク(株))開局
- 12月 2日 六代市長に石橋誠晃氏が就任

5年(1993)

- 3月 3日 とこなめ焼却団地「セラモール」がオープン
- 3月31日 市体育館竣工
- 4月27日 小脇公園オープン
- 11月 1日 ごみの分別収集を開始

6年(1994)

- 4月 1日 市制施行40周年記念式典
- 10月22日 公共下水道工事着手
- 10月30日 第49回国民体育大会レスリング競技開催(～11/2)

9年(1997)

- 3月20日 常滑国際交流協会設立

10年(1998)

- 6月 8日 工芸芸術の部・陶芸常滑焼(急須)保持者、
三代山田常山氏が国重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定

12年(2000)

- 4月21日 やきもの散歩道内に廻船問屋瀧田家開館
- 5月11日 市温水プール竣工
- 8月 1日 中部国際空港現地着工

13年(2001)

- 4月 1日 常滑浄化センターがオープン

14年(2002)

- 2月25日 空港島と空港対岸部の新町名を公表
空港島「セントレア」・空港対岸部「りんくう町」
常滑市観光プラザ開所

16年(2004)

- 4月29日 市制施行50周年記念式典
- 10月10日 とこなめイキイキ交流祭りを開催

17年(2005)

- 1月29日 名鉄空港線開業
- 1月30日 知多横断道路(セントレアライン)が全線開通
- 2月17日 中部国際空港セントレア開港
- 5月 8日 愛・地球博(愛知万博)長久手会場「あいち・おまつり広場」にて
「常滑市の日」を開催
- 5月23日 福祉会館設置

18年(2006)

- 4月 1日 市子育て総合支援センター開設

19年(2007)

- 4月 3日 知多半島ケーブルネットワーク(株)新本社ビルがオープン
- 12月 1日 七代市長に片岡憲彦氏が就任

20年(2008)

- 4月10日 盛田味の館内に、名誉市民である
故盛田昭夫氏の常設展がオープン

21年(2009)

- 3月31日 市民アリーナ閉鎖
- 4月27日 りんくう海浜緑地の愛称が「りんくうビーチ」に決定
- 6月23日 常滑競艇場外向け発売所「ウィンボとこなめ」開設

22年(2010)

- 9月19日 「アイアンマン70.3セントレア常滑ジャパン」を開催

23年(2011)

- 2月21日 「常滑市行財政再生プラン2011」を策定
- 3月 5日 戸籍電算化システム稼働
- 3月12日 東日本大震災における緊急消防援助隊の派遣要請により、
宮城県亘理郡亘理町・山元町に派遣(～4/24)

24年(2012)

- 3月24日 とこなめ陶の森研修工房竣工
- 4月 1日 消防本部(署)庁舎移転
- 5月17日 中部国際空港内にポートレース小規模場外発売場、
とこなめ観光案内所「オラレセントレア」を開設
- 10月 1日 家庭ごみの有料化を導入

25年(2013)

- 6月 9日 コースを知多市・常滑市として
「アイアンマン70.3セントレア知多・常滑ジャパン」を開催

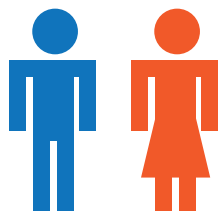


平成5年 とこなめ焼却団地竣工



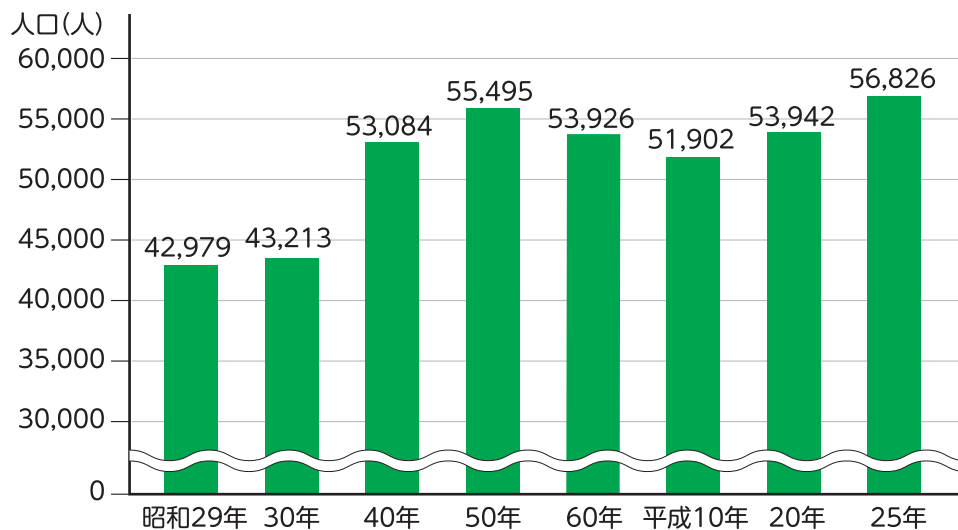
平成17年 セントレア開港

人口

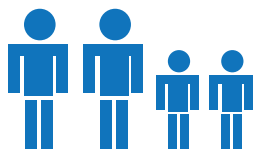


56,826人 (内訳)男28,094人
女28,732人
(平成25年3月31日現在)

人口の推移 (各年の3月31日現在)



世帯



22,123世帯
(平成25年3月31日現在)

婚姻届出数



658件
(平成24年度)

出生届出数



696件
(平成24年度)

外国人住民登録人口



776人

(平成25年3月31日現在)

医療関係施設



72

※病院1、診療所29、
歯科診療所20、薬局22
(平成25年4月1日現在)

交通事故発生件数



297件

(平成24年)

火災発生件数



61件

(平成25年)

園児数



1,653人

※公立保育園、幼稚園、こども園
(平成25年4月1日現在)

給食費



1人1食
あたり
小学校 230円
中学校 260円
幼稚園 190円

※主食代、牛乳代、副食代
(平成24年度)

蔵書冊数



234,533冊

※一般書、児童書、
カセットテープ・CD、紙芝居
(平成24年度)

農家戸数(世帯)



2,134

(平成25年3月31日現在)

漁業経営体数



189

(平成23年)

家庭ごみ排出量



1人1日

619グラム

(平成24年度)

上水道給水量



1人1日平均

357リットル

(平成24年度)

下水道普及率



42.5%

(平成25年3月末現在)

市税



市民1人あたり

115,921円

(平成24年度)

予算

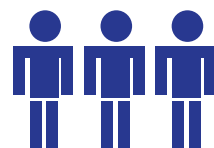


市民1人あたり

345,606円

(平成25年度一般会計)

議員数



18人

(平成25年4月1日現在)

常滑市アクセスマップ

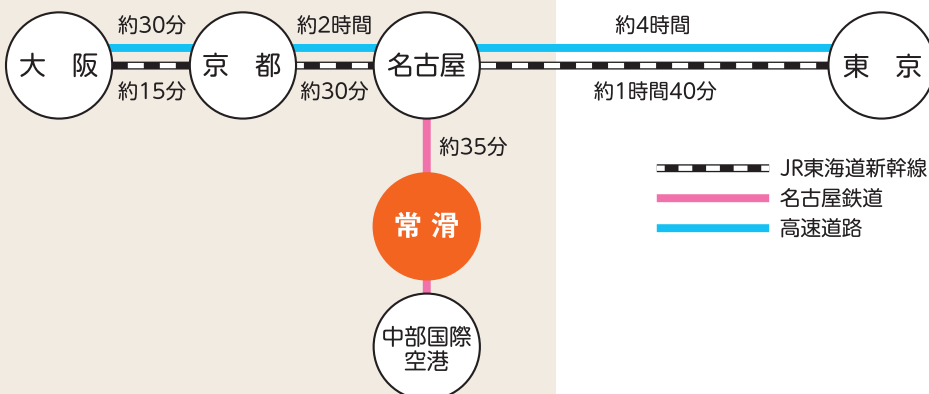
Tokoname Access Map



面積 55.65km²
※空港島を除く
(平成25年4月1日現在)

アクセス

Access



市民の皆さんから見たとこなめ (P40~41 敬称略)

- 石原多巳雄 ①
- 柴田 泰之 ②、⑤
- 加藤 嘉信 ③、⑧、⑭
- 久野 吉彦 ④、⑬
- 福田 哲久 ⑥、⑫
- 山本英里名 ⑦
- 稲垣 陽三 ⑨
- 村田 紀男 ⑩
- 齋田 進 ⑪

相続・遺言・税金・労務 のご相談は

税理士・行政書士 井上富郎 事務所
社会保険労務士 井上けんじ 事務所

〒479-0846 常滑市末広町1丁目16番地
 TEL(0569)34-5108 FAX(0569)34-7900

歯科一般・小児歯科・矯正歯科

医療法人 山川歯科

常滑市鯉江本町5丁目88番地
 ☎0569-35-4875
<http://yamakawa-shika.com/>
 休診日 木・日曜日、祝・祭日



めだたない矯正
 インビザライン取扱医院

尾張・創業150年
 海老煎餅の老舗



その歴史と職人たちが
 受け継いだ味を
 今ここに、心を込めて贈ります

尾張桂新堂本舗

直営店 常滑市大野町5丁目102番地
 TEL0569-43-3881 FAX0569-43-3882

みえない安心をお届けしています。



本部
 〒479-0806 愛知県常滑市大谷字芦狭間5番地
 TEL<0569>37-0072 FAX<0569>37-0256

農場・GPセンター
 〒479-0803 愛知県常滑市松原字三郎谷103
 TEL<0569>34-4431 FAX<0569>34-8657

浄化槽清掃・点検・修理、ごみ回収・処分
 グリストラップ清掃、排水管詰まり修繕等
困った時はご一報下さい。



「街と暮らしの快適が好きです」

株式会社 テクア

〒479-0811 愛知県常滑市泉町1丁目44番地
 TEL 0569-35-3817 FAX 0569-35-6823

招き猫・急須など常滑焼 1万種類展示即売

常滑焼 ヤマトネ

常滑市奥条7-56(奥条7丁目交差点角)
 TEL 0569-35-3233
 HP・フェイスブック「常滑焼ヤマトネ」で検索!




増改築・水廻りリフォーム
 外壁塗装・エクステリア
 介護(住宅改修、レンタル)
 家具・プチリフォーム など

<http://www.riza.co.jp>

くらしのリーザ
 常滑市新浜町3-25
 Tel 0569-35-3858

お家の事はどんな事でも
 ご相談ください。

cafe
Lingotto



1人でもくつろげる場所
 ゆったりとした空間

※貸切やパーティーは
 ご相談ください

常滑市新浜町3-7
 コストコから車で3分

Special Thanks

この要覧の作成にあたり、たくさんの
 市民の皆さんにご協力いただきました。
 ありがとうございます。

- 取材やインタビューなどに快く
 応じていただいた皆さん
- 写真/応募していただいた市民の皆さん
- 英語訳/NPO 法人
 The Creative Culture Institute
 Ximena & Steven
 (ヒメナ&スティーブン)
- 印刷・製本/(株)平和堂

心地よい歯科医院を目指して



あすか台歯科クリニック

常滑市飛香台七丁目3番4
 TEL 0569-47-7717



常滑市 市勢要覧2014 発行 愛知県常滑市
TOKONAME CITY GUIDE 編集 企画部秘書広報課

〒479-8610 愛知県常滑市新開町4丁目1番地
TEL 0569-35-5111 FAX 0569-35-4329
URL <http://www.city.tokoname.aichi.jp/>

フェイスブック